

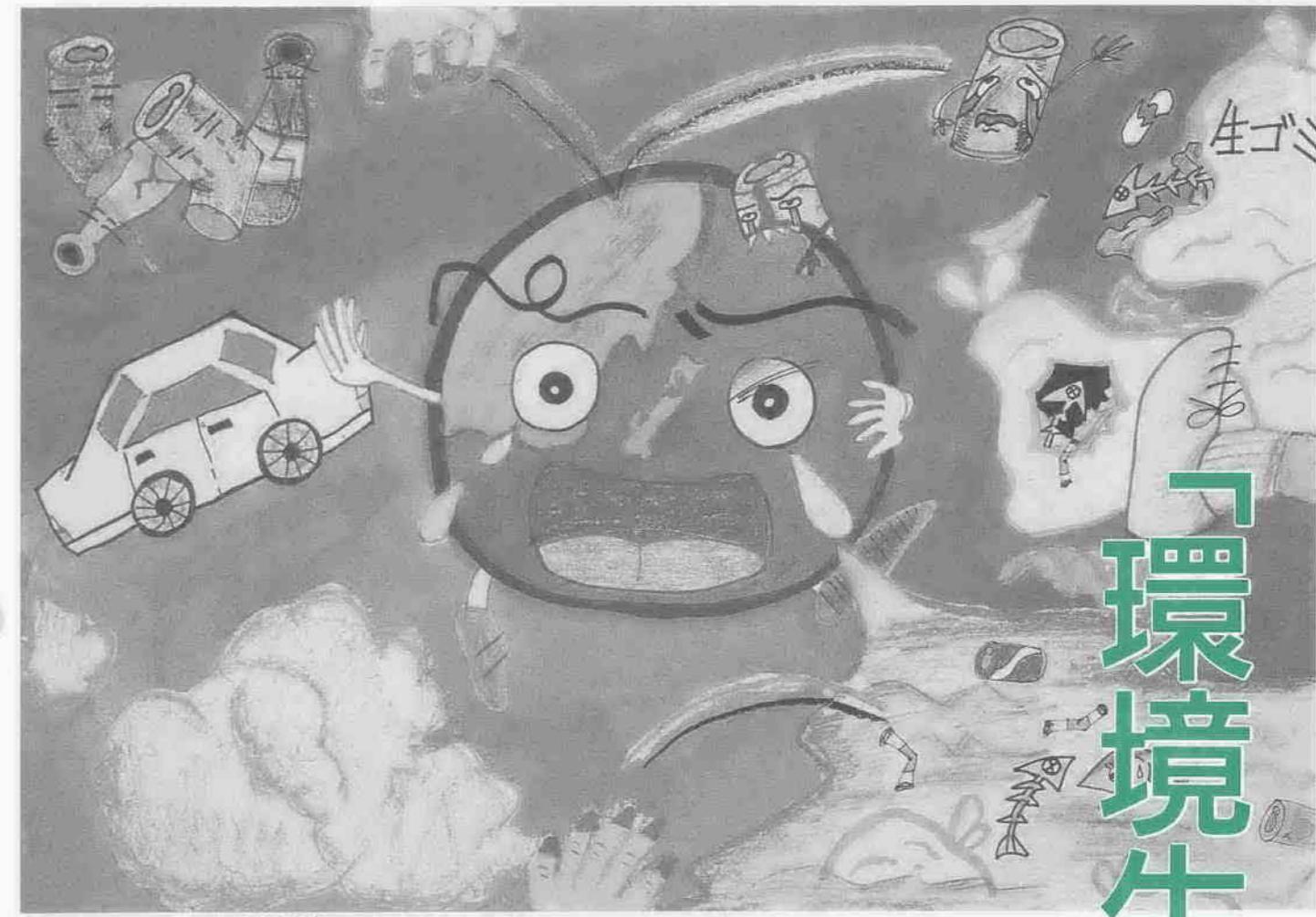
■ 川越市環境基本計画	2
■ オンブズマン運営状況報告	8
■ 広島平和祈念式典参加者募集	10
■ 基本健康診査完全無料化	11
■ 表通り 桜のち春まつりときどき笑顔	18

川越景観百選①・並木の大クス（並木）



スマイルシティ・川越

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>



環境生活ひすすめ

私たちの生活は、その基盤である空気・水・大地・緑などの「環境」が保たれてこそ充実し、よりよい地域社会が築かれます。川越市では、こうした環境に関する施策を歴史・文化も含め、総合的かつ計画的に推進し、地域環境から地球環境に至る諸問題を解決するため、「川越市環境基本計画」を策定しました。

同計画は、次のような特色を持っています。

■ 計画策定段階からの積極的な市民参加

川越市環境基本計画は策定段階から環境チエック、素案に対する意見募集、環境フォーラム、アースミュージカル開催、市民環境調査など、積極的な市民参加によって進められました。

■ 環境指標による計画の推進

調査等で得られた情報を基に市民にわかりやすい「環境指標」を作成。可能な限り具体的な「数値目標」を設定し、計画の推進を図っていきます。

■ 計画の推進体制の整備

各種の施策を総合的、計画的に推進するため、市民・事業者・行政・民間団体がパートナーシップを形成し、それぞれが役割を發揮しつつ実行できる推進体制を整備します。

■ 総合計画での位置づけ

「第二次川越市総合計画」では、二十一世紀への時代潮流の大きな柱として「エコロジカルな観点の重視」を取り上げ、環境基本法の理念を踏まえた構想と施策を盛り込んでいます。

市民の皆さん行動によって進められます。二十一世紀を生きる私たち、その子孫のためにも、現在の状況だけにとどまらず、時間的・空間的な広がりを考えながら住みよい環境をつくり、美しい地球を引き継いでいかなければなりません。ご協力をお願いします。

川越市環境基本計画

基本的考え方

計画の目的

この計画は、本市の良好な環境を保全・創造し、次の世代も含めた市民が快適に暮らすことができるような各種の施策を、総合的かつ計画的に推進することを目的として策定しました。行政のみならず、本市で暮らし、または活動するすべての市民、事業者、民間団体の参加によって、将来の望ましい環境像を実現することを目指していきます。

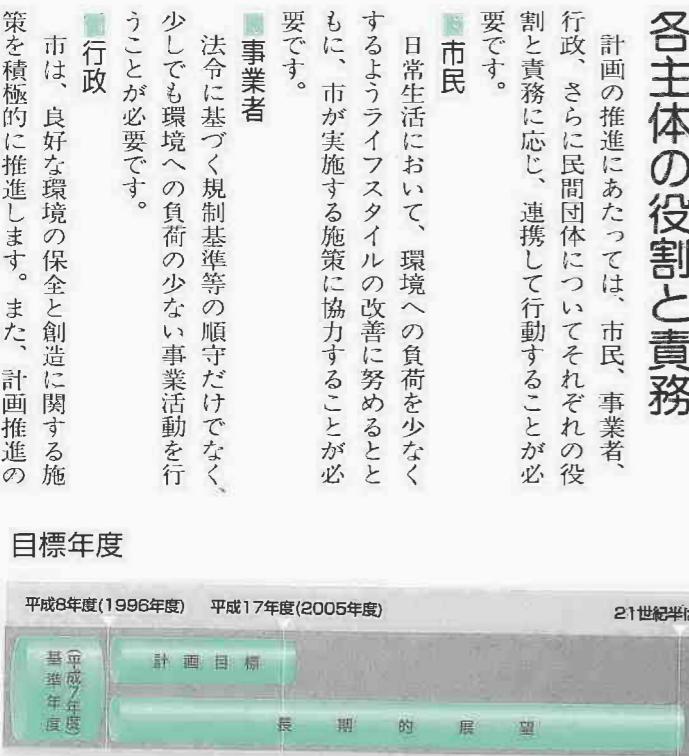
また、本市を取り巻く環境や社会の状況の変化に応じて、必要な場合は適宜見直しを図ります。ただし、地球環境問題など長期的視点が必要な分野もあるため、二十一世紀半ばを実現するものとします。

また、日常生活から地球環境まで幅広くとらえた世界規模の環境問題①地球温暖化②オゾン層破壊③酸性雨④熱帯林減少⑤砂漠化⑥海洋汚染⑦開発途上国の公害⑧野生生物種の減少⑨有害廃棄物の越境移動

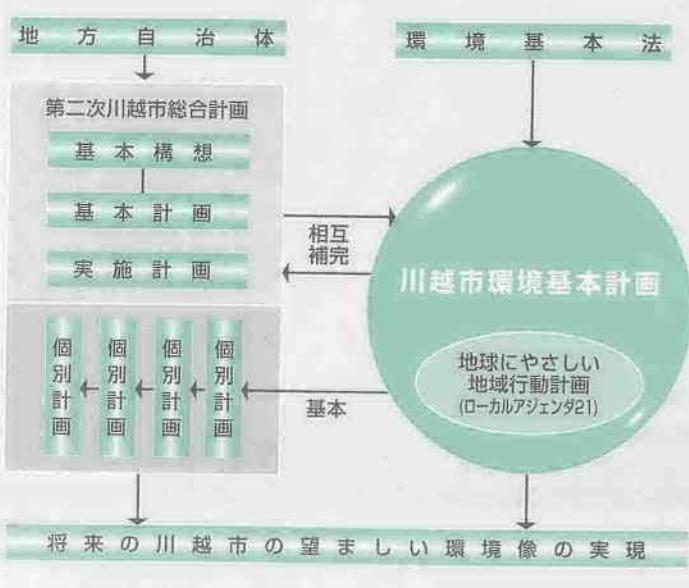
対象とする環境の範囲

日常生活から地球環境まで幅広くとらえた範囲を対象とします。

目標年度



計画の位置づけ



ダイジェスト

先導役として、率先して市民や事業者の模範となるよう、環境に配慮した行動を実践します。

民間団体

各団体の公益的視点に立った多様な活動ができるのか、というような各主体の具体的行動計画（ローカルアジェンダ21）についても本計画に含めます。

さらに、地域の中で地球環境に対して何ができるのか、というような各主体の具体的行動計画（ローカルアジェンダ21）についても本計画に含めます。

統的発展が可能な社会を実現するための課題とその解決のための目標、行動計画を示すもの。

環境の現状と課題

各団体の公益的視点に立った多様な活動が期待されます。

本市の環境の現状や将来の動向、市民からの意見や提言などを取り入れて、環境課題を次の十二に整理しました。

- 1 地球環境問題の顕在化
- 2 大量消費・大量廃棄型ライフスタイルの定着
- 3 自動車交通公害の深刻化
- 4 有害化学物質拡散の懸念
- 5 身近な水辺環境の喪失
- 6 都市化の進展と湧水の枯渇
- 7 失われつつある武蔵野の面影
- 8 身近な生き物の生育環境
- 9 歴史的文化的遺産
- 10 都市の潤いの喪失
- 11 環境教育・学習の機会
- 12 パートナーシップ

各主体の役割と責務

計画の推進にあたっては、市民、事業者、行政、さらに民間団体についてそれぞれの役割と責務に応じ、連携して行動することが必要です。

市民

日常生活において、環境への負荷を少なくするようライフスタイルの改善に努めるとともに、市が実施する施策に協力することが必要です。

市は、良好な環境の保全と創造に関する施策を積極的に推進します。また、計画推進の

計画の目標

本市が目指す将来の望ましい環境像は、次のとおりです。

みんなでつくる、自然・歴史・文化の調和した人と環境にやさしいまち

各主体の協力の下に市街地周辺部では豊かな自然環境と共生し、中心市街地では歴史・文化の香りを維持しながら、すべての事業や行動が人と環境にやさしいものとなり、その結果として良好な環境の中で市民生活が営まれ、市民ひとりひとりが住みよいと感じることができる環境となるように努めています。

基本方針

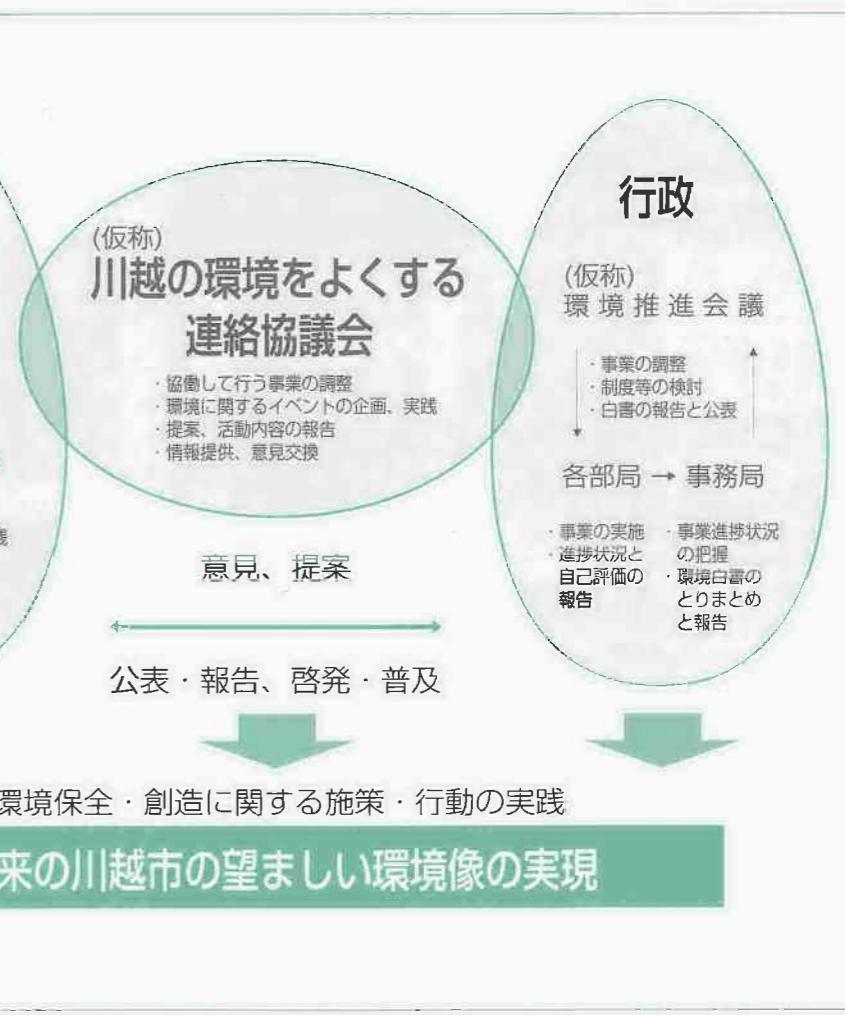
五つの環境目標を設定し、望ましい環境像を実現するために、次の基本方針に沿って施策を展開します。

- (1) 地球にやさしく、環境負荷の少ない循環型地域社会をつくる
- (2) 市民の健康を守り、すがすがしい日常生活を確保する
- (3) 自然を大切にし、ともに生き、次の世代に引き継いでいく
- (4) 歴史と文化を生かし、快適で潤いのある都市環境を創造する
- (5) すべての人が、環境づくりに主体的に取り組む仕組みをつくる

元の状態に回復するまでに長い時間が必要となります。市の発展は、自然と調和しながら持続可能な状態で遂げられなければなりませんから、自然環境への十分な配慮を行いつつ、次の世代に伝えていく努力を続けています。そのため、水の循環による湧水の復活や、武藏野の面影を残す自然的環境の保全、身近な生物の生育環境の保全などに努め、自然と共に生きるまちづくりを推進します。

川越を特徴づける歴史的文化的な遺産を大切に守り、川越らしい市民文化をつくり出しながら次の世代へ引き継いでいます。さらに、快適で潤いのある環境となるよう、景観に配慮したまちづくりや緑化の推進、まちの美化の向上などを通じて、潤いのある都市環境を創造します。

この計画は、行政単独で進めるものではなく、川越市で暮らし、または活動するすべての人の参加によって推し進めていくものです。市民、事業者、民間団体の参加意識を高揚し、自主的かつ主体的な実践行動につながるような仕組みをつくるために、環境教育・学習の推進や、主体間の良好なパートナーシップの形成を図ります。



施策の体系

望ましい環境像達成に向けて、次のような体系に基づいて施策を推進します。

望ましい環境像
みんなでつくる、自然・歴史・文化の調和した人と環境にやさしいまち

地球にやさしく、環境負荷の少ない循環型地域社会をつくる

- 地球環境問題への取り組み
 - 環境にやさしいライフスタイルの確立
 - 地球温暖化対策
 - その他の地球環境問題への取り組み
- 資源の有効利用とリサイクルの推進
 - ごみの減量とリサイクルの推進
 - 収集体制の整備
 - 廃棄物処理の適正化および処理施設の整備

市民の健康を守り、すがすがしい日常生活を確保する

- 人と環境にやさしい交通体系の確立
 - 自動車公害防止対策
 - 徒歩・自転車利用の促進
 - 公共交通機関の整備および利用促進
- 道路交通の円滑化

有害化学物質の拡散防止

- 化学物質のリスクについての情報収集、情報提供
- 健康づくりの推進
- 監視体制の充実
- 市で使用する化学物質の適正使用の徹底
- 事業者への指導
- 安全な水の確保

身近な水辺環境の保全

- 水質調査の充実
- 汚濁負荷の低減
- 水質浄化対策
- 市民・事業者・行政・民間団体協働の環境保全活動
- 身近な水辺環境づくり

また、市民、事業者、行政、さらに民間団体がパートナーシップを形成し、それぞれが役割を理解しつつ実行できるよう、協働して行う事業について情報提供や調整を図る組織、「(仮称)川越の環境をよくする連絡協議会」を設置します。この中で環境に関するイベント等を開催し、提案や活動成果の発表、意見交換などをを行い、市民参加により、地域ぐるみで本市の望ましい環境像実現のための取り組みを活発にします。

推進体制

広範囲にわたる各種の施策を総合的かつ計画的に推進するため、行政内部の横断的推進組織として「(仮称)環境推進会議」を設置します。この会議では、計画の進行管理や制度等の検討、複数の所管による関連事業の調整などを行います。計画の進ちょく状況については、毎年度「(仮称)かわごえ環境白書」として取りまとめて市民等に公表し、年次報告を行い、また今後の取り組みに意見の反映を図っています。

進行管理

市民、事業者、民間団体の日常的な行動・活動について、環境に配慮すべき事項を具体的に示します。行政が実施する施策として、市民、事業者、民間団体の取り組みによって、将来の望ましい環境像を実現します。この会議では、計画の進行管理や制度等の検討、複数の所管による関連事業の調整などを行います。計画の進ちょく状況については、毎年度「(仮称)かわごえ環境白書」として取りまとめて市民等に公表し、年次報告を行い、また今後の取り組みに意見の反映を図っています。

環境に配慮した行動

市民、事業者、民間団体の日常的な行動・活動について、環境に配慮すべき事項を具体的に示します。行政が実施する施策として、市民、事業者、民間団体の取り組みによって、将来の望ましい環境像を実現します。この会議では、計画の進行管理や制度等の検討、複数の所管による関連事業の調整などを行います。計画の進ちょく状況については、毎年度「(仮称)かわごえ環境白書」として取りまとめて市民等に公表し、年次報告を行い、また今後の取り組みに意見の反映を図っています。

また、市民、事業者、行政、さらに民間団体がパートナーシップを形成し、それぞれが役割を理解しつつ実行できるよう、協働して行う事業について情報提供や調整を図る組織、「(仮称)川越の環境をよくする連絡協議会」を設置します。この中で環境に関するイベント等を開催し、提案や活動成果の発表、意見交換などをを行い、市民参加により、地域ぐるみで本市の望ましい環境像実現のための取り組みを活発にします。

また、市民、事業者、行政、さらに民間団体がパートナーシップを形成し、それぞれが役割を理解しつつ実行できるよう、協働して行う事業について情報提供や調整を

環境指標

計画を進行管理する際にチェックする項目として、次の数値を環境指標として活用します。また環境指標は計画の推進段階において必要に応じて追加していきます。

「環境生活」のすすめ

「みんなでつくる、自然・歴史・文化の調和した人と環境にやさしいまち」の基本にならねばなりません。

「川越市環境基本計画」は環境保全課（本庁舎五階）、「川越市環境基本計画・概要版」は同課ほか出張所・連絡所・公民館・文化会館で希望者に配布しています。

問い合わせ：環境保全課管理係内線261

*ダイジェストの内容は「川越市環境基本計画」を広報課でまとめたものです。

るのは、皆さんの「環境生活」です。好ましい生活をご理解いただきため、「川越市環境基本計画」をご覧ください。

健康新規評価指針値以下

ダイオキシン類測定結果

地区的それぞれについて、土壤中のダイ

オキシン類調査結果および平成九年八月と十二月に同地点で実施した大気中のダ

イオキシン類調査結果を用いて参考暴露

評価を行った結果は左表のとおりです。

評価方法は、ダイオキシンリスク評価

検討会報告書（平成九年五月・環境庁）に準じました。表中の食物、水についてのデータは同報告書のデータを引用して

います。

評価結果は、最大で三・七六pg-TEQ/kg体重/日。すべての地点で環境庁が示した「健康リスク評価指針値」五・〇pg-TEQ/kg体重/日以下でした。

調査は、大気中のダイオキシン類調査と同じ、芳野中学校、霞ヶ関西小学校、下広谷地区の三地点で実施しました。

調査結果は、左表のとおりです。

調査は、平成十年一月末に環境庁から示された方法によって実施しています。

土壌調査データは、まだ少なく、現在、環境庁では、土壌のみの指針値等の基準

は示していません。

川越市では、今年度も土壤・大気の調査を実施します。

環境庁では、土壤のみの指針値等の基準

は示していません。

調査は、平成十年一月末に環境庁から示された方法によって実施しています。

土壌調査データは、まだ少なく、現在、環境庁では、土壌のみの指針値等の基準

は示していません。

川越市では、今年度も土壤・大気の調査を実施します。

環境庁では、土壤のみの指針値等の基準

は示していません。

調査は、平成十年一月末に環境庁から示された方法によって実施しています。

土壌調査データは、まだ少なく、現在、環境庁では、土壌のみの指針値等の基準

は示していません。

調査は、平成十年一月末に環境庁から示された方法によって実施しています。

市民と市政の信頼関係

川越市オンブズマン平成九年度運営状況報告

公正で信頼される市政を推進するため、平成九年八月に「川越市オンブズマン会議」が設置されました。行政への苦情・不服を中立な立場から簡易迅速に処理し、解決を図るオンブズマンの平成九年度運営状況をお知らせします。

苦情申し立ての受け付け状況

平成九年八月一日から同十年三月三十日までの八ヶ月間に川越市オンブズマン会議が受け付けた苦情申し立ての件数は十四件（表①）、所管別では十八件（表②）となっています。

申し立てられた苦情の内容を分野別に見ると教育・文化関係と土地・住宅関係がそれぞれ三件、道路・交通関係と施設運営関係がそれぞれ二件と続き、健康・医療関係、福祉関係、環境・衛生関係、観光関係がそれぞれ一件となっております。

*複数の所管に関連する苦情申立てがあるため、合計件数は異なるります。

苦情申し立ての処理状況

苦情申し立ての調査が終了したものは十件。そのうち、苦情申し立ての趣旨に沿って解決されたものが三件、行政の不備がないものが七件のほか、調査継続中のものが四件あります。

オンブズマン会議が意見表明したものではなく、苦情申し立ての趣旨に沿って解決された三件は、すべて調査過程で行政がオンブズマン会議の意向をくみ、対応しました。

オブズマン制度に対する問い合わせや資料の提供依頼は六十件あり、その内訳は、国や地方公共団体からが五十二件のほか、市民・団体からが八件となっています。

勤務時間は午前八時三十分から午後五時までと決められているが、学校事務職員は午前八時三十分から午後四時二十分までとしている。学校だけ短くする理由はないので、同じ勤務時間とすべきである。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成果の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けたブースで、自社製品の展示・PRや研究成果の説明などが熱心に行われた会場には、2日間でおよそ2,600人が訪れました。

TAMA産業活性化協議会が開催

5月22日・23日の両日、西武本川越ペペホールアトラスを会場に「TAMA技術交流展示会」が開催されました。TAMA産業活性化協議会（会長・古川勇二都立大都市研究所所長）が主催し、埼玉県や川越市などが共催して開かれたものです。



産学官が連携した初の技術交流展示会

TAMA産業活性化協議会が開催



5月22日・23日の両日、西武本川越ペペホールアトラスを会場に「TAMA技術交流展示会」が開催されました。TAMA産業活性化協議会（会長・古川勇二都立大都市研究所所長）が主催し、埼玉県や川越市などが共催して開かれたものです。

学校事務職員の勤務時間等の割り振りは、条例等で学校長が定めることがされています。各学校の実情を

調査したところ、市事務職員と県事務職員の勤務時間等との相違が十分に理解されれておらず、各学校により

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。

当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社

が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成績の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けた

ブースで、自社製品の展示・PRや研

究成果の説明などが熱心に行われた会

場には、2日間でおよそ2,600人が訪

れました。

TAMA産業活性化協議会は、埼玉

県南西部地域・東京都多摩地域・神奈

川県県央部地域に広がる企業、大学、商工団体、行政などが集まって、地域産業の活性化を図ろうとする目的で結成されました。この地域は、開発型企業が集まっている、21世紀のわが国の産業経済をけん引していく潜在能力を秘めているといわれているところ。TAMAは、Technology(技術)・Advanced(進んだ)・Metropolitan Area(首都圏)の頭文字をとったものです。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成績の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けた

ブースで、自社製品の展示・PRや研

究成果の説明などが熱心に行われた会

場には、2日間でおよそ2,600人が訪

れました。

TAMA産業活性化協議会は、埼玉

県南西部地域・東京都多摩地域・神奈

川県県央部地域に広がる企業、大学、商工団体、行政などが集まって、地域

産業の活性化を図ろうとする目的で結成されました。この地域は、開発型企

業が集まっている、21世紀のわが国の産業経済をけん引していく潜在能

力を秘めているといわれているところ。TAMAは、Technology(技術)・

Advanced(進んだ)・Metropolitan Area(首都圏)の頭文字をとったものです。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社

が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成績の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けた

ブースで、自社製品の展示・PRや研

究成果の説明などが熱心に行われた会

場には、2日間でおよそ2,600人が訪

れました。

TAMA産業活性化協議会は、埼玉

県南西部地域・東京都多摩地域・神奈

川県県央部地域に広がる企業、大学、商工団体、行政などが集まって、地域

産業の活性化を図ろうとする目的で結成されました。この地域は、開発型企

業が集まっている、21世紀のわが国の産業経済をけん引していく潜在能

力を秘めているといわれているところ。TAMAは、Technology(技術)・

Advanced(進んだ)・Metropolitan Area(首都圏)の頭文字をとったものです。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社

が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成績の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けた

ブースで、自社製品の展示・PRや研

究成果の説明などが熱心に行われた会

場には、2日間でおよそ2,600人が訪

れました。

TAMA産業活性化協議会は、埼玉

県南西部地域・東京都多摩地域・神奈

川県県央部地域に広がる企業、大学、商工団体、行政などが集まって、地域

産業の活性化を図ろうとする目的で結成されました。この地域は、開発型企

業が集まっている、21世紀のわが国の産業経済をけん引していく潜在能

力を秘めているといわれているところ。TAMAは、Technology(技術)・

Advanced(進んだ)・Metropolitan Area(首都圏)の頭文字をとったものです。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社

が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成績の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けた

ブースで、自社製品の展示・PRや研

究成果の説明などが熱心に行われた会

場には、2日間でおよそ2,600人が訪

れました。

TAMA産業活性化協議会は、埼玉

県南西部地域・東京都多摩地域・神奈

川県県央部地域に広がる企業、大学、商工団体、行政などが集まって、地域

産業の活性化を図ろうとする目的で結成されました。この地域は、開発型企

業が集まっている、21世紀のわが国の産業経済をけん引していく潜在能

力を秘めているといわれているところ。TAMAは、Technology(技術)・

Advanced(進んだ)・Metropolitan Area(首都圏)の頭文字をとったものです。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社

が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成績の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けた

ブースで、自社製品の展示・PRや研

究成果の説明などが熱心に行われた会

場には、2日間でおよそ2,600人が訪

れました。

TAMA産業活性化協議会は、埼玉

県南西部地域・東京都多摩地域・神奈

川県県央部地域に広がる企業、大学、商工団体、行政などが集まって、地域

産業の活性化を図ろうとする目的で結成されました。この地域は、開発型企

業が集まっている、21世紀のわが国の産業経済をけん引していく潜在能

力を秘めているといわれているところ。TAMAは、Technology(技術)・

Advanced(進んだ)・Metropolitan Area(首都圏)の頭文字をとったものです。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がことし4月に結成されてから初めての事業で、各社

が持つ技術や開発製品のPR、得意先・製造依頼先の開拓、埼玉県内大学等の研究成績の発表などを目的としています。企業や大学など70団体が設けた

ブースで、自社製品の展示・PRや研

究成果の説明などが熱心に行われた会

場には、2日間でおよそ2,600人が訪

れました。

TAMA産業活性化協議会は、埼玉

県南西部地域・東京都多摩地域・神奈

川県県央部地域に広がる企業、大学、商工団体、行政などが集まって、地域

産業の活性化を図ろうとする目的で結成されました。この地域は、開発型企

業が集まっている、21世紀のわが国の産業経済をけん引していく潜在能

力を秘めているといわれているところ。TAMAは、Technology(技術)・

Advanced(進んだ)・Metropolitan Area(首都圏)の頭文字をとったものです。

勤務時間や休憩時間、休息時間に若干の相違があることが判明しました。当会議としても、各学校の勤務時間等を規則どおりとするよう望むものですが、教育委員会も「規則に合わせるよう、校長の指導を徹底する」という姿勢を示しているので、判断しました。

展示会は、同協議会がこと

特殊学級の授業を公開します

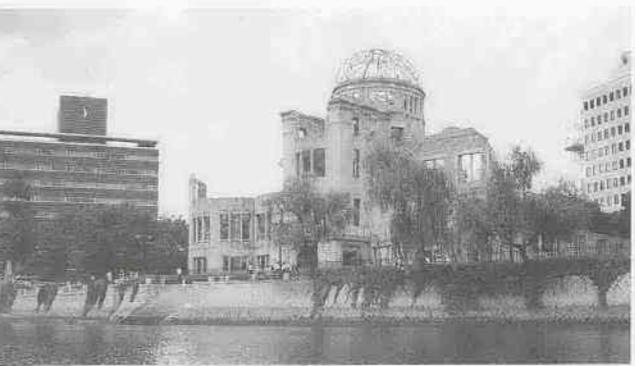
市立小・中学校五十五校のうち十五校に特殊学級（言語学級を含む）が設置されており、特殊学級に入級希望のある保護者を対象に授業公開を行っています。

今年度の授業公開は、六月下旬から七月上旬にかけて行います。

参観をご希望の方は、お申し込みください。

日程等の詳細についての案内資料は、学校教育課にあります。

申し込み：6月22日（月）までに直接、



広島平和祈念式典への参加者を募集します

被爆地広島で行われる平和祈念式典への参加者を募集します。これは、式典への参加のほか平和資料や原爆ドームなどを見学することにより、平和の尊さを学び、平和への思いを新たにしていただくことを目的としています。

旅費、宿泊費等は市が負担しますが、諸雑費として一部経費がかかります。

日程：8月5日（水）・6日（木）（一泊二日）

定員：十二人（抽せん）

経費：五千円（諸雑費）

宿泊：広島市内のホテル

応募資格

次の要件をすべて満たす方。

▼今後も継続的に定期健康診断を実施する

▼納期到来の市税を完納している従業員一人当たり受診料の三〇パーセント（三千円を限度）。

*補助金は、年一回、通算三回まで受けられます。

問い合わせ：商工観光課労政係 内線2711

事業主に定期健康診断受診料の一部を補助します

市では、定期健康診断を実施している事業主に、受診料の一部を補助しています。

この定期健康診断は、労働安全衛生規則に定められ、すべての事業主に実施が義務づけられています。

対象

次のすべてに該当する事業主。

▼市内の事業所で、常時雇用従業員が三十人以下を図るためのものです。

基本健康診査を完全無料化しました

積極的に受診して健康管理にお役立てください

基本健康診査は、心臓病や脳卒中などの循環器疾患、糖尿病、貧血、肝機能等、がんを除く幅広い生活習慣病の早期発見と予防対策を図るために実施されています。

今年度から、基本健康診査は完全



幼稚園就園奨励費の申請手続きをお忘れなく

市では、三歳～五歳児（平成四年四月二日～同七年四月一日生まれ）を幼稚園に在園させている保護者に、「幼稚園就園奨励費」と

得割課税額については、特別減税分を含んでいません。

申請書は、各幼稚園を通じて配布します。必要事項を記入して幼

稚園に提出してください。

問い合わせ：教育財務課管理係 内線2833

対象世帯	補助金額（年額）
1	平成十年度市民税非課税世帯および生活保護世帯 一三一、五〇〇円
2	平成十年度市民税所得割課税額が非課税の世帯 一〇〇、〇〇〇円
3	平成十年度市民税所得割課税額が一〇、六〇〇円以下の世帯 七七、一〇〇円
4	平成十年度市民税所得割課税額が一一〇、六〇〇円以下の世帯 五四、三〇〇円
5	1・2・3・4に該当しない世帯 一一〇、〇〇〇円

*同一世帯で二人以上所得があるときは、それぞれの市民税所得割課税額を合わせた額になります。なお、所得割課税額については、特別減税分を含んでいません。

商工業実態基本調査にご協力を

通商産業省では、六月三十日を基準日として「商工業実態基本調査」を実施します。この調査は、わが国における中小商業の経営の実態を把握し、今後の中小商業施策の基礎資料を得ることを目的としています。

六月下旬から七月上旬にかけて県知事任命の調査員が事業所を訪問し、調査票の配布と回収を行います。

問い合わせ：情報統計課統計係 内線2274

下水道事業受益者負担金の納入通知書を発送

平成十年度「下水道事業受益者負担金」の納入通知書を六月十日に発送しました。第一期の納期限は六月三十日です。

問い合わせ：下水管理課業務係 内線3414

商工業実態基本調査にご協力を

通商産業省では、六月三十日を基準日として「商工業実態基本調査」を実施します。この調査は、わが国における中小商業の経営の実態を把握し、今後の中小商業施策の基礎資料を得ることを目的としています。

六月下旬から七月上旬にかけて県知事任命の調査員が事業所を訪問し、調査票の配布と回収を行います。

問い合わせ：情報統計課統計係 内線2274

現状と課題

(1)

このシリーズは、平成九年二月、市が宇都宮大学教育学部教授の横島章さんを招いて行った同和問題講演会の要旨を生涯学習課でまとめたものです。

長い間、無視されてきた同和問題

昭和三十五年、皆さま方はどんな生活をしていたころでしょうか。その年には大きな出来事が二つ起つたのですね。安保闘争と三池闘争で大きな社会問題でした。

ところが、民主主義ということを旗印にして闘っていた私たちが忘れていたことがあります。それは被差別部落の問題です。被差別部落だけは戦後の民主主義の網の中からこぼれています。私は安保デモに参加し、三池闘争では労働者の側を中心で支援しておりましたが、被差別部落の人々が差別を受けていたことに関しても、何を考えるかなども試してみていがゆつくりと体を伸ばします。

川越市営競輪(第2回・後節)開催

開催日…6月25日(木)・26日(金)・27日(土)

開催場所…西武園競輪場(所沢市)

発走時間…午前11時20分

問い合わせ…商工観光課観光係内線2714

Hello!

ハロ
姊妹都市

海に抱かれた歴史と文化のまち 小浜市

おばまし

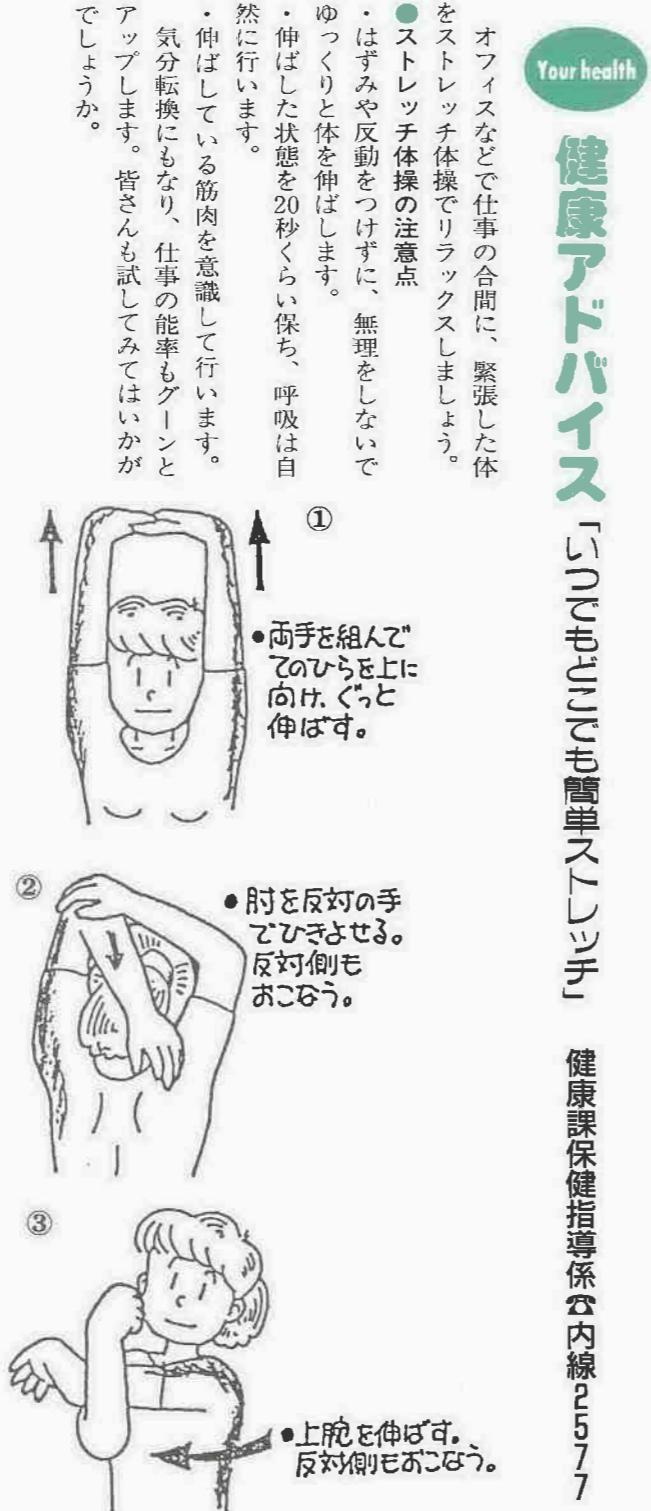


市役所

情報統計課

情報管理係
統計係

情報統計課 情報管理係
統計係



健康アドバイス 「いつでも簡単にできる」

健康課保健指導係内線25577

- オフィスなどで仕事の合間に、緊張した体をストレッチ体操でリラックスしましょう。
- ストレッチ体操の注意点
- ・はずみや反動をつけずに、無理をしないでゆつくりと体を伸ばします。
- ・伸びた状態を20秒くらい保ち、呼吸は自然に行います。
- ・伸ばしている筋肉を意識して行います。
- ・気分転換にもなり、仕事の能率もグーンとアップします。皆さんも試してみてはいかがでしょうか。

消費生活レポート 48

増加する配置薬の訪問販売トラブル

事例1 突然、自宅に来たセールスマンから「置き薬を置いてほしい」と勧説された。「要らない」と断ったのに栄養ドリンク50本と薬を強引に置いていった。会社に連絡したが、返品を拒否された。
(73歳・女性)

事例2 訪問販売で男性の販売員が2人来て、配置薬を置くようすごまれたが、勇気を出して断った。悪質な販売方法だ。
(35歳・女性)

事例3 配置薬の業者が突然来て、断っているのに薬品箱を置いて帰ってしまった。電話をしても通じない。
(65歳・女性)

事例4 「要らない」と断ったのに「置くだけでいいから」と言われ、しかたなく配置薬を置いた。その後、引き取りを求めたが約束の日には取りに来ず、後日やって来て、「薬が古くなつたので引き取れない」と言われた。
(50歳・女性)

消費者へのアドバイス

- 預かった医薬品には、保管義務がある。配置薬の保管義務期間は法的解釈が難しいので、契約には注意が必要である。ただし預かっても薬を開封しなければ、代金の支払い義務はない。
- 強引に勧説する業者に注意する。不要ならキッパリ断る。業者の見分け方として、強引に勧める業者は問題があると判断した方がよいので注意する。不要ならば、キッパリ断らないと集金等を口実に何回も訪問される。
- 身分証明書の提示を求める。配置薬を販売する人は、薬事法で都道府県知事発行の身分証明書の携帯が定められている。後日のことも考えて、社名、社員名、連絡先等を確認しておく。また配置薬の箱にも記載されていることを確認する。
- 使わないのであれば、すぐ解約を申し出る。配置薬の契約を解除したいのであれば、早い時期に申し出ること。その際、薬を使用したり代金を払ったりしてしまうと、契約を追認したと解釈されるので、注意が必要である。

「くらしの豆知識'98」が出来ました。生活情報センターで配布しています。

* * *

生活情報センターでは、商品や契約などについての相談を受け付けています。

生活情報センター ☎ 26-7476 (相談専用)

相談日…月・水・木・金曜日、午前10時30分～午後4時30分

情報統計課は、市役所にあるOA機器の管理やコンピューターを使用したシステムの構築、統計調査など幅広い業務を行っています。

情報管理係は、個性豊かな活力あふれるまちづくりに必要な情報化を推進するため、各種研究会や協議会に参加して情報化の調査・研究に努めています。また、市役所に導入されているOA機器を管理したり、事務処理の適正なOA化にも取り組んでいます。川越市ホームページの管理・運用も行っています。

情報処理係は、各課で電子計算処理をするために必要なプログラムを作成および修正を行っています。住民登録オンラインシステムをはじめ、農業センサスなど各種の統計調査システムの管理も処理係の業務です。

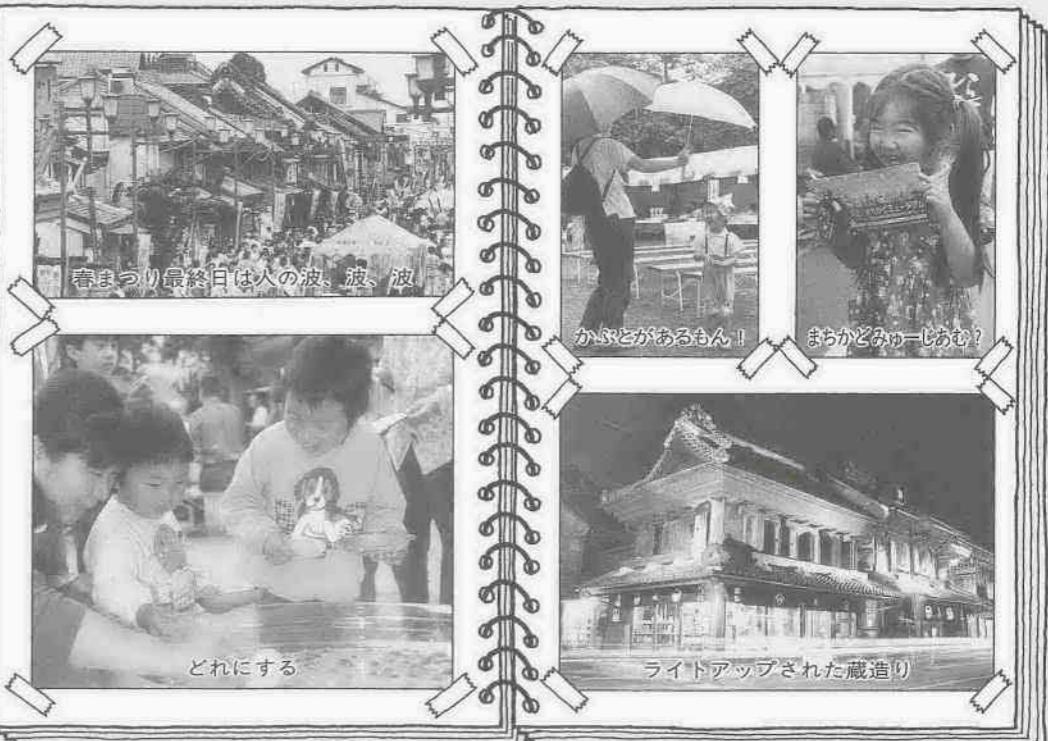
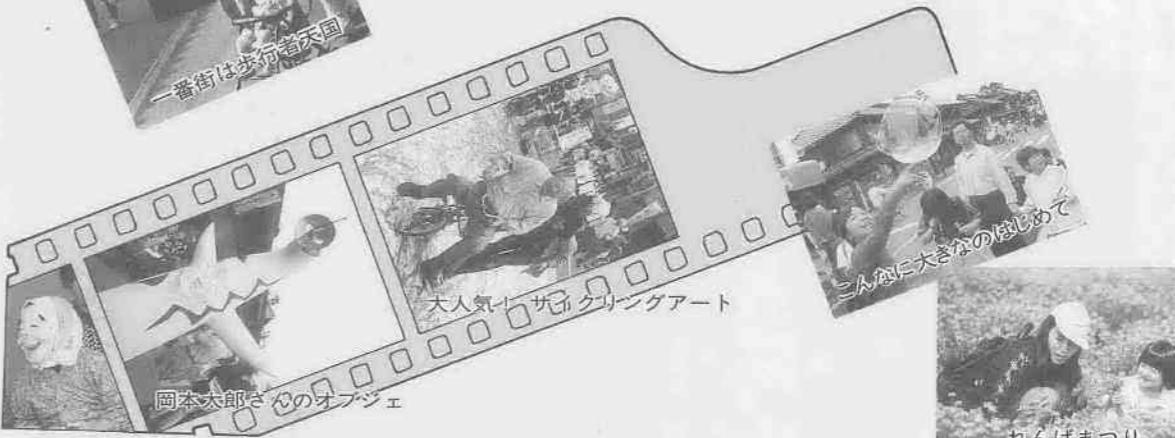
統計係は、国勢調査や事業所・企業統計調査、住宅・土地統計調査、農業センサスなど各種の統計調査担当しています。皆さんのご理解とご協力により得られた貴重な統計調査結果は、あらゆる行政施策の重要な基礎資料になります。また、統計グラフコンクールや県民手帳の頒布事務も行っています。

桜のち春まつりときどき笑顔

小江戸川越春まつり

「こどしの桜は、いつもより長く楽しめてくれたよね」「川越で見る桜もいいね」と友人が言いました。

桜の便りとともに川越に春を知らせて十年。皆さんに親しまれてきた小江戸川越春まつり。ことしも楽しいイベントがたくさんありました。出かけられなかつた方に少しだけお届けします。



7月には、川越の夏を語る風物詩
伊佐沼の花火大会、川越百万灯夏まつりがやって来ます。
「また、川越に行こう」と友人が言いました。

はーとかる

本格的な中華を楽しんで!

子えびのチリソース煮、肉入り野菜の春巻き、五目あえ、肉団子など、本格的な中華料理が慣れた手つきで仕上げられ、食堂にはおいしそうなおいが立ちこめます。

五月十五日、日本中国料理調理士会埼玉県西支部に



まちのできごと トーキー 109 パレット

大きく広がれふれあいの輪

5月17日、前日の雨が作った水たまりが残る伊佐沼公園では「第8回ふれあい福祉まつり」が行われました。この日を楽しみにしていた参加者の気持ちが伝わった会場には、たくさんの人が来場。点字や手話をはじめとする体験コーナー、ボランティア団体による模擬店等が設けられ、心のふれあい交流が図られていました。



アルミ缶と車いす

「わたしたちにできることは?」2年前、古谷小の6年生がボランティア学習で始めたアルミ缶回収の輪は、生活委員会を中心に全児童、地域へと広がりました。5月12日、アルミ缶は車いすに姿を変えて、特別養護老人ホーム「すみれの里」に贈呈されました。2年間の成果に児童たちは、満足した顔を浮かべていました。



災害に強いまちづくり

小雨の降る5月24日、滝ノ下終末処理場わきの児童公園で、岸町1丁目自主防災会水防訓練が行われました。「自分たちの地域は自分たちで守ろう」と訓練本部長を務めた栗原博司さん(60歳・岸町1丁目)。150人を越す参加者は、土のう積み、給排水ポンプの稼働、新河岸川水門の開閉等の訓練に、真剣に取り組んでいました。



職人のカンボジアへ

坂井由男 (67歳・西小仙波町1丁目)

平成9年6月18日から1週間ほど、市内の寺院が主催するカンボジアのアンコール・ワット古代遺跡見学旅行に参加しました。バンコック空港から飛行機を乗り継ぎ、首都のプノンペンに到着。現地の日本新聞には「プノンペン市で内戦が始まり銃撃戦」とあったのですが、市内は平穏でした。

季候は雨期でしたが、雨は降らず、猛暑の中のアンコールワットを見学しました。観光客がよく訪れるところは、遺跡の修復がされていましたが、奥深いところでは破損がひどい状態でした。

カンボジアには、内戦で埋められた地雷が推計で、まだ600万発も残っているそうです。旅行中、地雷の犠牲になった子どもたちに出会いましたが、その姿はとても痛ましいものでした。

資源に富む、緑の大地、カンボジア。帰国すると、すぐに内戦再激化のニュースが伝えられていました。

あの国に平和が訪れることが心から祈りたいと思います。

イラストコーナー



青柳みさり (18歳・熊野町)

フェルトペナート

五百羅漢

フェルトペナート
文 岩崎喜裕

岩崎美喜代

3



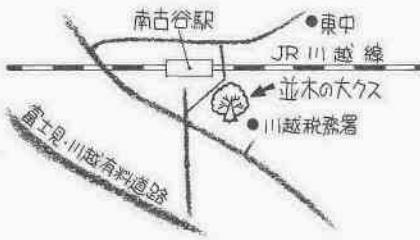
その日、家族四人が向かったのは、喜多院でした。電車を乗り継ぎ、訪れたまち。山門をくぐり抜けるとたくさんの緑がありました。それからしばらくして、川越市に移り、現在の暮らしが始まりました。あのときに出会った、いろいろな表情。話すのが苦手なあなたは、羅漢様とどんなことを話したのですか。



編集日記

ある経営コンサルタントが書いた、今後の行政のあり方、方向を示す内容の本を読みました。そこには、眞の行政サービス実現のために「行政評価」の手法を重要視することが提唱されていました。「行政評価」とは、施策等を具体的な項目として数値指標で目標を設定し、業績を評価。これを今後の施策と予算の組み立てに生かしていくこうというものです。川越市でも今後の重要な課題の一つとして検討しています▶いずれにしても市の仕事は、広範囲に及ぶサービス産業。税金を納めている市民の皆さんのが「主役」であるという考え方を基本にした効率のよい「経営」が求められています。

表紙写真



広報川越 936

TV わが街川越 番組ガイド

テレビ埼玉 (38ch) / 風薫る小江戸川越

6月20日(土) 午前10時20分~10時30分
6月21日(日) 午後5時50分~6時00分

川越ケーブルテレビ (15ch)

6月21日(日)まで・川越の伝説 / 6月22日(月)から・風薫る小江戸川越
月~木曜日 / 午前9時45分~・午後0時45分~・午後6時45分~・午後9時30分~
金曜日 / 午前9時45分~・午後0時45分~・午後6時45分~・午後9時45分~
土・日曜日 / 午前9時45分~・午後4時00分~・午後6時45分~・午後9時45分~



風薫る小江戸川越

豊かな自然は川越市が持つ魅力の一つ。緑がしだいに深まっていく季節に催されるさまざまな行事では、自然との触れ合いを十分に楽しむことができます。中心部の様子とは、一味違った郊外の風景も楽しみです。



川越の伝説

時代を超えて語り継がれてきた伝説を池原昭治さんの童画と現在の風景で伝えるシリーズ。今回は連雀町に残る「蓮馨寺の鐘」、福原地区に残る「原の地蔵さん」を紹介します。
平成2年制作・再放送

■変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

■発行/平成10年6月10日 (毎月10日・25日発行)

■発行人/川越市長 舟橋功一

■編集/川越市広報課 TEL 0492-24-8811内線2132

■印刷/株式会社印刷所